

は4頭増、繁殖雌牛は4頭減となっている。畜産振興については、畜産農家の高齢化や減少により、厳しい状況にあることから、新規就農者の確保や後継者の育成、増頭対策等に積極的に取り組んできたところである。

具体的には、公共牧野における牧柵整備、雑灌木除去などの基盤整備に加え、飼料購入に係る海上輸送費助成、1農家につき年間2頭まで可能とした町有牛貸付制度の見直しなどに、国や県の補助制度を活用するとともに、町単独の増頭意欲につながる補助制度を創設し、新規就農者支援対策などを重点施策として畜産振興を図ってきた。結果、平成27年以降、6名の新規就農者が誕生しており、現在、1名の方が地元畜産農家のもとで、新規就農に向けた産業体験を行うなど、成果が出てきているところである。今後も引き続き、畜産業の振興を図っていくため、リース牛舎の整備や、放牧場における監視システムの構築など、農家の負担軽減と増頭対策に取り組んでいく。

質問②受精卵移植を活用した繁殖雌牛の改良に対する取組について

回答 町長

本町で飼養されている産肉能力が高く、かつ、放牧特性も高い牛から受精卵

を採取し、他の牛に受精卵移植することで、地域において能力の高い雌牛を多く飼養することができ、また、全国で評価の高い雌雄の組み合わせの受精卵移植により、収益の向上が見込まれることから、本土においては恒常的に行われている。雌牛側の改良を促進するのに有効な技術であり、受精卵移植を行っていくれば、繁殖雌牛の改良につながるものと思われる。隠岐では初めての取り組みで、いろいろと課題もあると思われるため、JA、和牛改良組合、町で組織する協議会を設け、畜産農家の意見も伺いながら検討していく。

質問③放牧を活用した低コスト生産の強化の進め方について

回答 町長

この中で、一番大事な質問と思っている。議員もご承知のとおり、隠岐地域の畜産業は、広大な公共牧野を活用した省労働・低コスト経営による肉用牛生産が盛んに行われており、隠岐島内の農業産出額の約7割を占める基幹産業として、隠岐地域の産業に大きな役割を果たしている。

昨年、島根県農林水産部では、隠岐地域における肉用牛生産は、地域を支える基幹産業であるとともに、本県肉用牛生産の核となる重要な取り組みと認識

しており、その発展に向けて最大限の措置・支援を講じる考えであり、これまで措置・支援を講じてきた。一方で、隠岐地域における肉用牛生産の将来を考えた時、県農林水産部として強い懸念があり、今後の展開に大きな危機感を持っているとのことで3点ほど指摘がなされた。そのうちの二つに、基幹産業を支える隠岐の強みである「公共牧野」の有効利用・最大限の活用が果たしたが、具体的には「公共牧野は、新たな担い手を受け入れられる状態が維持されているか」また、「牧野面積と飼養頭数バランスが取れているか、バランスが取れていなければ、それを改善する計画があるか」との指摘であった。県農林水産部としては、この問題を地域の方々と共に、解決に向けた方向を十分議論して、隠岐地域における肉用牛生産の更なる飛躍を図りたいと考えているとのことであった。

昨年6月の竹谷議員からの質問の際にも申し上げたが、畜産農家が放牧する牧は、原則として放牧を行なう町民の居住地の集落単位で特定の牧が決められており、公共牧野の利用状況をみると、過放牧のところもあれば、逆に放牧頭数が減少し、放牧の受け入れに余力のある牧もある。居住区に関係なく牧の調整を図られ緩和されれば、企業参入や新規就農者にとっても牛を飼う上で選択肢が広がり、

牧野の有効利用に繋がるものと思っている。これまで、幾度か牧の利用調整の機会があったが、長年続いてきた慣習を主張され、放牧における調整が進まなかったことは、議員もよくご承知のことと思う。増頭対策や新規就農者対策等を推進するためには、この牧の利用調整に理解をいただくことが、私は最も重要なことだと考えている。知夫村においては、10年ほど前からこういった牧の調整が行われ、住民票があれば誰でも放牧できるということである。JA・和牛改良組合等とも協力しながら、町全体の畜産振興に資するよう牧の利用調整について取り組むことが必要だと思っているが、畜産農家の理解がなければ前に進まないことから、ご理解の上、専門的な立場からご協力をいただきたい。



《町議会9月定例会の概要》

9月15日（水）

「本会議」

町長諸般の報告並びに提出理由説明
議長諸般の報告

一般質問（3名）

報告案件（報告1案件）

健全化判断比率及び資金不足比率につ
いて

議案説明（専決1案件）

議案説明（議案7案件）

（決算7案件、監査員決算審査報告、
全て常任委員会に付託）

議案説明（議案11案件）

（条例4案件、補正予算7案件、全て常
任委員会に付託）

「委員会審査」

（※日程は下記のとおり）

9月16日（木）

「委員会審査」

（※日程は下記のとおり）

9月17日（金）

「委員会審査」

（※日程は下記のとおり）

「本会議」

両委員会審査報告（決算審査の意見）
他の委員会に対する質疑及び討論、表決

（議案19案件全て原案のとおり認定及
び可決）

閉会中の継続調査等の申出（了承）

議員提案（2案件）

女性の議会への参加を促進するための環
境整備の一環として、出産に係る産前・
産後に配慮した欠席期間について、会議
規則を改正。

※議員が出産予定日6週間前、産後8
週間まで欠席できる

※委員会審査日程等

1. 総務福祉常任委員会

9月15日（水）

午後 総務課、企画財政課、
健康福祉課・みた保育園

9月16日（木）

午前 町民課、教育課
午後 観光定住課、産業振興課、
環境整備課

9月17日（金）

午前 町長・副町長
午後 委員会まとめ

2. 産業建設常任委員会

9月15日（水）

午後 企画財政課、総務課、環境整備課

9月16日（木）

午前 観光定住課、産業振興課
午後 町民課、教育課、
健康福祉課・みた保育園

9月17日（金）

午前 町長・副町長
午後 委員会まとめ

議会議員参加行事等

9月					8月					7月															
21	15 17	14	13	9	8	1	27	27	25	24	17 25	17	14	6	4	2	28	26	15	15	13	11	8	7	2
西ノ島町議会9月定例会 例月出納監査					西ノ島町議会 令和3年第1回隠岐広域連合議会臨時会					西ノ島町議会 令和3年度西ノ島町国民健康保険運営協議会 西ノ島町役場旧庁舎閉庁式典 西ノ島町成人式典 例月出納監査					西ノ島町議会 令和3年度西ノ島町国民健康保険運営協議会 西ノ島町役場新庁舎竣工記念式典 まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議 例月出納監査 外浜海水浴場・大山遊泳場祈願祭 西ノ島町役場旧庁舎閉庁式典 令和3年度西ノ島町国民健康保険運営協議会					西ノ島町議会 令和3年度西ノ島町国民健康保険運営協議会 西ノ島町役場新庁舎竣工記念式典 まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議 例月出納監査 外浜海水浴場・大山遊泳場祈願祭 西ノ島町役場旧庁舎閉庁式典 令和3年度西ノ島町国民健康保険運営協議会					

西ノ島町議会 広報調査特別委員会